

令和6年度 六ツ川地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

■ 昨年度新型コロナウイルスも5類に分類されたこともあり、特に下半期は地域活動も活発に行われていました。反面、長引くコロナ禍により地域活動への不参加やフレイル状態を引き起こすなど、長期間にわたり自粛や制限されたことで、特に高齢世帯において様々な面において悪影響を及ぼしています。ケアプラザとして地域の現状を理解し、孤立することなく、住み慣れた地域で暮らし続けられる地域づくりを地域と一緒に目指します。

■ 2023年3月現在、高齢化率が区内トップ(31.6%)という状況を踏まえ、介護予防や健康づくり、認知症支援事業等においては、より一層の普及・推進が重要と捉え、横浜型地域包括システム構築の一環として各事業やサロン等の場づくりや担い手の発掘・育成の取り組みを積極的に進めていきます。

■ エリア内において高低差が60メートル以上あり、地域住民の移動が容易ではない現状があります。引き続き、地域住民と協議し、有効な地域資源の発掘及び活用に努めていきます。今後高齢化が益々進むなか、地域住民同士が互いに見守り、見守られながら、地域の中で具体的にどのようなつながり、支え合えば良いのかを地域住民同士が常に考えてきた土壌がある。この考えを受け継ぎ、実際に担い手側に立って活動を牽引していける次代の担い手の発掘、増員、養成を如何に行うかが課題と言える。ケアプラザとしても、今後も新たな地域福祉保健活動の担い手獲得のための支援に力を注ぎたいと思います。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	継続して知り得た地域情報は、タイムリーに地域交流便やホームページ、公式LINE等で常に更新し続ける。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地区の役員は防災に対して力を入れる傾向が高く、今年初めにあった能登の震災についても話題が付きにくい。これを機に災害時の要援護者支援をテーマに勉強会を共催で企画し、日頃の高齢者等の見守り活動など連携につなげるきっかけづくりをしていきます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	各エリアの状況把握を継続して行い、今後も元気づくりステーションや健康サロン等の集いの場への支援していく。介護予防に対する意識づけとして、講師による講座開催だけでなく、かいご予防サポーターや職員による“ちよい足し講座”を行っていく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	R7年度のチームオレンジ本格実施に向けて、具体的な取り組み内容等を五職種で検討していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	六ツ川エリア、六ツ川大池エリアで個別版地域ケア会議を開催する。各エリアで成功事例が活用できるように、ケアマネジャー、介護保険事業所、地域支援者に成功事例の提供を呼びかける。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

・令和6年度も情報発信のツールとして活用しているHPや公式LINEも登録者約208名(令和6年12月)となり、月2回の情報発信のみならずチャット機能を活かし住民からの幅広い相談にも対応しています。

・9月に「災害時の要援護者支援」について、六ツ川大池地区連合役員、地区社協、民生委員、各自治会・町内会防災委員を集い講演会及び地域ケア会議を実施しました。限りある時間の中で活発な意見交換があり、改めて地域の防災意識の高さを認識し、次年度以降も地域の福祉保健活動者と相談の上、講演会等企画・実施していきます。

・各サロンのニーズに応じ講師による講座だけでなく、“ちよい足し講座”も実施しました。また、老人会からの依頼では、地区担当保健師、かいご予防サポーターと協力し、講座を開始しました。かいご予防サポーターの活躍の場にもなりました。

・次年度から本格実施するチームオレンジについて、5職種だけでなく認知症キャラバンメイトや認知症カフェスタッフとも取り組み内容について検討をしました。認知症についての理解をより深めるため、勉強会や映画会等を予定しています。

・個別版ケア会議を各エリアで実施し、地域からの発信により支援が成功した事例を活用しました。包括版ケア会議においては、多くの地域住民やケアマネジャー等の参加があり、地域包括支援ネットワークの構築が図れました。

区からのコメント

情報に力を入れて、ケアプラザから住民に地域の情報を複数の方法で発信できています。また防災に対する地域の住民の意識が高まっており、これを機に「災害時の共助の備えとしての日頃からの地域の見守り」について住民同士で検討できるとよいと思います。これからは時間がかかると思いますが、住民の声を丁寧に拾いながら、地域課題を住民主体で考え行動するための支援をお願いします。

各事業において、地域特性を捉え、地域に寄り添う支援を展開されています。相談支援では、HPや公式LINEなど様々な情報発信ツールを活用し、幅広い相談に対応できています。地域支援では、地域の力をしっかりと捉え、地域の声を拾いながら、事業展開がなされ、ネットワーク構築に取り組まれています。引き続き、5職種で連携して個別支援・地域支援の取り組み、社会資源の開発支援に取り組んでいただくことを期待します。

令和6年度六ツ川地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	特に地域包括支援センター及び居宅介護支援センターは、相談者の意思を尊重し、事業所の一覧を掲示するなど複数の選択肢があることを相談者が知る機会を設ける。地域住民の意見を知る機会として、匿名性を重視し、意見箱を設置する。	個人情報基本方針、個人情報の利用範囲を施設内に掲示、個人情報保護に関する全体研修を実施する。また、郵送・FAXの徹底したダブルチェックや個人情報を守る得ず持ち出す際もチェック表への記載等を行う。ボランティア、実習生の受け入れにおいても個人情報保護についての説明・書類での確認を行う。事故発生時は、速やかに報告および原因究明を行い、再発防止策を全職員に周知徹底する。
実績	地域包括支援センターでは事業者の選択について相談を受けることが多いため、相談者の意思・意向を尊重するとともにホームページ等により情報提供し、その上で相談者に選択して頂くとともに年一回公正・中立性に関するアンケートを実施している。意見箱については引き続き館内に設置し、意見があれば速やかに対応している。	全職員対象に個人情報保護・コンプライアンスの研修および施設内・外における事件・事故に関する研修、検討会を実施した。ボランティア、実習生についても個人情報保護の適切な取り扱いについて確認した。発生した事故・ヒヤリについては毎月、安全衛生管理委員会にて詳細を確認し、対策等変更がある場合は全職員に周知した。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標を理解した上で、その達成の為に必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるよう具体的な計画を作成し、実行できている。プランの中にインフォーマルサービス等も組み込み、地域の特性を生かし「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチする支援ができています。	「自己決定の尊重」「生活の継続」「残存能力の活用による自立」を常に念頭におき、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう「介護予防」「重度化予防」の視点に立ってケアプランを作成し、保健・福祉・介護保険サービス・在宅医療等を総合的かつ効率的に提供できるよう努める。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】 なし	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】 なし
職員体制	管理者 1名(常勤兼務) 主任ケアマネージャー 1名(常勤兼務) 保健師 1名 社会福祉士 2名	管理者 1名(常勤兼務) 主任介護支援専門員 3名(常勤兼務1名・常勤2名)
契約者数	279名	131名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	利用者の身体の特徴を踏まえつつ、心身のケアに努めると共に個別機能訓練を充実させ、日常生活動作を維持・向上を目的とし、可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう支援する。		
実施体制	【実施日数】 308日 【提供時間】 10:15～15:20 【定員】 35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】 昼食代:900円 教養娯楽費(材料費等):300円/回	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	管理者1名(常勤兼務) 生活相談員4名(常勤兼務4名) 介護職16名(常勤兼務5名非常勤兼務11名) 看護師5名(非常勤兼務5名) 機能訓練指導員5名(非常勤兼務5名)		
契約者数等	【延べ利用者数】 8889名 【契約者数】 103名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「六ツ川地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	23,779,883	1,632,199	25,412,082	21,280,567	4,131,515	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	100,000		100,000	54,704	45,296	
雑入	21,120	0	21,120	88,940	△ 67,820	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	21,120		21,120	88,940	△ 67,820	
その他			0	0	0	
その他	△ 3,185,000		△ 3,185,000		△ 3,185,000	
収入合計	20,716,003	1,632,199	22,348,202	21,424,211	923,991	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,701,000	0	10,701,000	10,261,343	439,657	
本俸	8,493,000		8,493,000		8,493,000	
社会保険料	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
手当計	900,000		900,000		900,000	
健康診断費	50,000		50,000		50,000	
勤労者福祉共済掛金	84,000		84,000		84,000	
退職給付引当金繰入額	84,000		84,000		84,000	
その他	90,000		90,000	10,261,343	△ 10,171,343	
事務費	1,450,903	0	1,450,903	2,130,283	△ 679,380	
旅費	10,000		10,000	6,184	3,816	
消耗品費	250,000		250,000	546,442	△ 296,442	
会議随費	50,000		50,000	31,151	18,849	
印刷製本費	30,000		30,000	33,055	△ 3,055	
通信費	400,000		400,000	487,115	△ 87,115	
使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	21,120	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	21,120		21,120	21,120	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	80,000		80,000		80,000	
図書購入費	10,000		10,000		10,000	
施設賠償責任保険	80,000		80,000	199,010	△ 119,010	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	9,783		9,783	550	9,233	
リース料	350,000		350,000		350,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	50,000		50,000	93,000	△ 43,000	
その他	100,000		100,000	712,656	△ 612,656	
事業費	300,000	0	300,000	153,897	146,103	
運営協議会経費	0		0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	300,000		300,000	153,897	146,103	
その他			0		0	
太陽光発電設備及び蓄電池保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池保守点検			0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池修繕（追加）			0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0	0	0	
管理費	6,720,000	0	6,720,000	8,544,038	△ 1,824,038	
光熱水費	4,750,000		4,750,000		4,750,000	
清掃費	780,000		780,000		780,000	
機械警備費	80,000		80,000		80,000	
設備保全費	1,010,000	0	1,010,000	0	1,010,000	
空調衛生設備保守	650,000		650,000		650,000	
消防設備保守	120,000		120,000		120,000	
電気設備保守	80,000		80,000		80,000	
害虫駆除清掃保守	60,000		60,000		60,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	100,000		100,000		100,000	
共益費	0		0		0	
その他	100,000		100,000	8,544,038	△ 8,444,038	
修繕費	474,000		474,000	417,339	56,661	予算：指定額
公租公課	1,070,100	0	1,070,100	0	1,070,100	
事業所税			0		0	
消費税	1,070,100		1,070,100		1,070,100	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	20,716,003	0	20,716,003	21,506,900	△ 790,897	
差引	0	1,632,199	1,632,199	△ 82,689	1,714,888	

自主事業費 収入	100,000	0	100,000	54,704	45,296	
自主事業費 支出	300,000	0	300,000	153,897	146,103	
自主事業 収支	△ 200,000	0	△ 200,000	△ 99,193	△ 100,807	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	21,120	0	21,120	88,940	△ 67,820	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	21,120	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	67,820	△ 67,820	

令和6年度「六ツ川地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞

収入の部 (単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,063,950	555,000	31,618,950	31,477,886	141,064	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,940,654	6,049,654	11,990,308	6,049,654	5,940,654	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0	0	0	0	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	10,000	0	10,000	0	10,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	50,000	0	50,000	0	50,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	30,000	0	30,000	10,000	20,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
収入合計	37,248,604	6,604,654	43,853,258	37,691,540	6,161,718	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	33,260,000	0	33,260,000	31,415,344	1,844,656	
本俸	24,200,000		24,200,000		24,200,000	
社会保険料	3,530,000		3,530,000		3,530,000	
手当計	4,498,000		4,498,000		4,498,000	
健康診断費	50,000		50,000		50,000	
勤労者福祉共済掛金	456,000		456,000		456,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	456,000		456,000		456,000	
その他	70,000		70,000	31,415,344	#####	
事務費	879,604	0	879,604	673,556	206,048	
旅費	40,000		40,000	91,824	△ 51,824	
消耗品費	100,000		100,000	58,903	41,097	
会議滞在費	40,000		40,000	6,690	33,310	
印刷製本費	20,000		20,000	0	20,000	
通信費	120,000		120,000	1,615	118,385	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	75,000	25,000	
図書購入費	10,000		10,000	0	10,000	
施設賠償責任保険	70,000		70,000	49,753	20,247	
職員等研修費	10,000		10,000	4,000	6,000	
振込手数料	9,604		9,604	0	9,604	
リース料	300,000		300,000	0	300,000	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	60,000		60,000	385,771	△ 325,771	
事業費	1,010,000	0	1,010,000	733,456	276,544	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	20,000		20,000	11,424	8,576	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	160,000		160,000	151,203	8,797	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0	66,829	△ 66,829	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	200,000		200,000	0	200,000	
その他	0		0	0	0	
管理費	1,973,000	0	1,973,000	2,271,194	△ 298,194	
光熱水費	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
清掃費	130,000		130,000		130,000	
機械警備費	30,000		30,000		30,000	
設備保全費	298,000	0	298,000	0	298,000	
空調衛生設備保守	200,000		200,000		200,000	
消防設備保守	40,000		40,000		40,000	
電気設備保守	20,000		20,000		20,000	
害虫駆除清掃保守	18,000		18,000		18,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	20,000		20,000		20,000	
共益費	0		0		0	
その他	15,000		15,000	2,271,194	△ 2,256,194	
修繕費	126,000		126,000	110,936	15,064	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	37,248,604	0	37,248,604	35,204,486	2,044,118	
差引	0	6,604,654	6,604,654	2,487,054	4,117,600	

自主事業費 収入	90,000	0	90,000	10,000	80,000	
自主事業費 支出	380,000	0	380,000	229,456	150,544	
自主事業 収支	△ 290,000	0	△ 290,000	△ 219,456	△ 70,544	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和6年度 六ツ川地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: ○○地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	7,960	8,790	-830	7,960	8,790	-830	24,530	25,881	-1,351	103,100	91,926	11,174	750	3,119	-2,369
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	収入合計(A)	7,960	8,790	-830	7,960	8,790	-830	24,530	25,881	-1,351	103,100	91,926	11,174	750	3,119	-2,369
支出	人件費	2,200	2,341	-141	2,200	2,341	-141	15,786	18,036	-2,250	69,852	67,658	2,194			0
	事務費	75	72	3	75	72	3	2,214	1,414	800	5,450	6,174	-724			0
	事業費	60	66	-6	60	66	-6	207	182	25	8,420	8,273	147			0
	管理費	125	133	-8	125	133	-8	1,618	1,671	-53	11,070	10,017	1,053			0
	その他	5,500	7,606	-2,106	5,500	7,606	-2,106	156	169	-13	552	721	-169	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	5,500	7,606	-2,106	5,500	7,606	-2,106			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0	
			0			0			0			0			0	
			0			0			0			0			0	
	支出合計(B)	7,960	10,218	-2,258	7,960	10,218	-2,258	19,981	21,472	-1,491	95,344	92,843	2,501	0	0	0
	収支 (A)-(B)	0	-1,428	1,428	0	-1,428	1,428	4,549	4,409	140	7,756	-917	8,673	750	3,119	-2,369

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	脳きらめき塾	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防、認知症予防とともに、健康寿命を延ばすことを目的とする。	1:高齢者	5	六ツ川地区を対象に、運動・栄養・口腔ケアを取り入れた介護予防教室を開催する。	4	85
2	出前講座	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の担い手や老人会・サロンに対して、介護予防普及啓発を図る。	1:高齢者	5	介護予防啓発活動として、地域の老人会・サロンに向けての講習や地域の担い手に向けての研修会を実施する。	22	376
3	六ツ川エリアキャラバンメイト連絡会	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	キャラバンメイトによる認知症の普及啓発活動をサポートする。	5:地域		定例会(2か月に1回)を開催し、講座の計画、メイト間での情報共有、メイト向けの勉強会を開く。	4	26
4	介護家族のつどい	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	介護者支援の一環として、介護者だけでなく、介護を終えた方やこれから介護をする方も対象に、介護についての不安や思いを話すことができ、情報共有や介護について学べる場を作る。	5:地域		年4回の開催を予定。懇談会に加え、ケアプラザ協力医による医学講座や質問コーナーを設ける。	2	14
5	六ツ川大池地区ふれあい相談会	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	六ツ川大池地区のサロンにて、地域住民、民生委員、包括職員が相談や情報共有を行える場を作る。	5:地域		日時:毎月第2土曜日 14:00~15:00 場所:六ツ川大池地区連合自治会会館 内容:主に大池地区民生委員と包括職員にて相談や情報共有を行う。	1	16
6	聖隷横浜病院健康講座	令和1年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	病院と地域のつながりを深めるとともに、健康についての普及啓発を行い、また、地域向けに医療についての学習の場を提供する。	5:地域		年2回開催予定 場所:六ツ川一丁目コミュニティハウス 内容:医師による健康や病気に関する講座	2	69
7	企業向けの認知症サポート養成講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症の理解	7:その他		企業向けに認知症サポート養成講座を開催する	0	0
8	シルバーカルチャー	平成12年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の生きがい作り	1:高齢者		要介護認定非該当の方対象のミニデイサービス。年12回。毎月第3木曜日11:00~14:00	12	160
9	びよんびよんダンス	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子でスキンシップをはかり母親同士子ども同士の交流や、母親の育児不安の軽減を支援	3:養育者及び乳幼児		親と子の体操教室 年12回。毎月第2木曜日10:00~11:00	10	123
10	暮らしに役立つ講座	令和2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	生活のヒントを学び暮らしを豊かにする	5:地域		地域ニーズ(アンケートなど)に応えた教室の開催。年2回。	2	21
11	エコキャップリサイクル運動及びウエス作りボランティア活動	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	リサイクル運動を推進する	5:地域		ボランティア企画の実施。年2回	2	21
12	ミュージックサロンはなみずき	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ボランティア交流会・懇談会を通し企画できた事業を継続開催することで、ボランティアの意欲向上につなげる	5:地域		地域住民の演奏発表と、歌を歌える居場所。年9回。毎月第1水曜日13:00~14:45	9	317
13	子ども工作教室	平成13年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子どもの思い出作りと、ケアプラザの存在を身近に感じてもらう機会の提供	4:子ども・青少年	35	夏休み工作教室、低学年までは保護者と参加。年1回	1	35
14	子どもの手作り教室	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子どもの思い出作りと、ケアプラザの存在を身近に感じてもらう機会の提供	4:子ども・青少年	35	手工芸・料理などの手作り教室。低学年までは保護者と参加。年1回	1	15
15	手芸サロン	平成31年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	手芸好きの方の居場所。ボランティアスタッフを中心としたサロン運営。	5:地域		手芸を目的とした居場所。毎月第3月曜日13:00~14:30	10	57
16	将棋サロン	平成18年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	主に男性の引きこもり防止・交流	5:地域		将棋を目的とした居場所。毎週火曜日9:30~11:30	51	370
17	囲碁サロン	平成18年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	主に男性の引きこもり防止・交流	5:地域		囲碁を目的とした居場所。毎週金曜日9:30~11:30	49	332

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	囲碁教室	平成18年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ボランティア講師による初心者囲碁教室。囲碁サロンへの参加を目指す	5:地域		囲碁教室。毎週土曜日9:00～11:30	47	174
19	健康街歩き	平成27年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民の健康維持・増進	5:地域		ウォーキング年2回	2	18
20	ケアプラザ協力医による講座	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	老後の不安解消、健康維持・増進	1:高齢者	5	医師による講座。年1回13:00～14:00	1	19
21	落語公演	平成26年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	高齢者、地域住民の趣味娯楽	1:高齢者	5	ボランティア落語家による公演。年1回13:00～14:00	1	25
22	よこはまシニアボランティアポイント事業登録研修会	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ボランティアの意欲向上、介護予防	1:高齢者		事業の説明とボランティア活動についての研修。年1回	1	11
23	貸出施設大掃除大会	平成27年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	貸出施設の管理意識をもってもらおう	5:地域		貸出施設の大掃除。年1回12月	1	28
24	貸出施設利用団体交流会	平成27年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	貸出施設利用団体同士の交流の場の提供、福祉保健活動の推進	5:地域		貸出施設利用規約の確認、利用団体同士の交流。年1回	1	25
25	ボランティア懇談会	平成18年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ボランティア同士の交流、ボランティアの意識向上	5:地域		六ツ川地域ケアプラザエリアで活動されているボランティアの懇談会。年1回	1	12
26	手作りひろば	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ケアプラザの存在を身近に感じてもらう機会の提供	4:子ども・青少年	5	手工芸をしながら多世代交流をする場。春休みに開催。年1回	1	16
27	福祉教育	平成29年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	小学生、中学生むけの福祉教育	4:子ども・青少年		認知症サポーター養成講座や車いす体験、ケアプラザについての説明会等。	4	436
28	ボランティアサロン	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ボランティア意欲を尊重した活動場所の提供 ボランティア活動を通じた居場所づくり	1:高齢者	5	座ってできるボランティア活動 毎月第4水曜日13:30～15:00	11	47
29	Sundayポッチャ	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がい児者、子ども、高齢者、地域住民の交流、健康維持、居場所づくり	5:地域	124	参加者同士でポッチャのコート作り、審判などを行う。 毎月第1日曜日10:00～12:00 施設内に自由に駐車できる日曜日に開催	10	63
30	我が子(ペット)自慢写真展	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	動物好きへのケアプラザの存在周知	5:地域		ケアプラザロビー壁面を使ったペット写真展。	2	44
31	スリーAゲーム教室	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	①認知症予防の場の設定 ②定期的に集まる場所を増やし、高齢の方の生活支援につなげる。	1:高齢者	5	スリーAプログラムおよび認知症予防プログラムを実施・第2金曜日に六ツ川大池地区連合自治会館、第4金曜日に六ツ川一丁目コミュニティハウスの月に2回実施	24	248
32	地域のお出かけを考える会議	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	①高齢者等の移動手手段の必要性を地域が、我が事としてとらえる。②地域の課題を楽しく進んで考える機会を作る。	5:地域	6	永田ケアプラザ生活支援COと共催 高齢者のお出かけ支援について全般について検討(お出かけ支援や車による買物支援等外活動について検討)	2	6
33	ちょこっと体験「笑いヨガ」	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	新たな外活動の試験的实施	1:高齢者	34	地域のお出かけを考える会議で検討された外活動の場を試験的に公園にて実施(活動内容として「笑いヨガ」を実施予定)	9	61
34	LINE倶楽部	令和3年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	新しい生活様式に即した高齢者のSNSを利用した交流	1:高齢者	5	昨年度実施したLINE講座の卒業生の中で希望者を対象に、LINE内でグループグループトークを月に1回実施	12	64

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
35	スマホ講座	令和3年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	今後の生活のデジタル化に対応するために最低限のスマホの操作方法を学び生活の幅をもたす。	1:高齢者		高齢者向けにLINEや他のアプリの使用方法を内容としたスマホ講座を地区社協や老人クラブと共催で開催	0	0
36	災害時要援護者支援に関する勉強会	令和6年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域に関心の高い防災の観点から地域の要援護者の見守り活動を考える	1:高齢者		災害時要援護者をテーマに防災に関する勉強会を地区社協と共催で実施	1	58
37	認知症世界の歩き方ワークショップ	令和6年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症の方の理解を少しでも増やす。	5:地域		認知症世界の歩き方のプログラムを使って、ワークショップを開催	2	10
38	栄養講座	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	老後の不安解消、健康維持・増進	1:高齢者		5 栄養バランスや、栄養を摂るための工夫について学ぶ。年1回、9月開催	1	24
39	スマホ講座	令和6年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	今後の生活のデジタル化に対応するため、移動支援の一環としてタクシー配車アプリ操作方法を学び生活の幅をもたす。	1:高齢者		高齢者向けにLINEや他のアプリの使用方法を内容としたスマホ講座を地区社協や老人クラブと共催で開催	1	19
40	自筆証書遺言書と自筆証書遺言書保管制度 講演会	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	権利擁護の一環としての、自筆証書遺言書と法務省の自筆証書保管制度の周知と普及	1:高齢者		5 六ツ川大池地区連合自治会館を会場に、横浜地方法務局供託課遺言保管官を講師に迎え、自筆証書遺言書と公正証書遺言書との違い、遺留分の説明、自筆証書遺言書保管制度について説明	1	25
41	司法書士巡回相談	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	身近な後見等権利擁護の相談窓口としての周知	1:高齢者		1月21日、六ツ川ケアプラザにて開催	1	1